川崎授産学園新聞



崎

授

学

園

回の

NEWS LETTER

学園長挨拶

学園長の横山です。

新年あけましておめでとうございます。 本年もよろしくお願いいたします。

さて、令和4年になって松も明けぬう ちに、新型コロナウイルス感染症のオミ クロン株が全国で猛威を振るい始めまし た。非常に感染力が強く、すでにほとん どがオミクロン株に切り替わっているそ うです。昨年11月から12月にかけて、 全国的に感染者数が下がっていた頃には、 学園としても自粛していた行事やイベン ト、外部ボランティアやクラブ活動の再 開を検討し、実際に日帰りの外出や保護 者家族を招いてのクリスマス会などを開 催することができました。今にして思え ばあの時開催できて良かったと思う一方 で、現在の過去最多の5万人を超える新 規感染者数には危機感を感じずにはいら れません。

昨年8月頃の第5波に見られた、職員・ ご利用者様の家族や他施設での感染報告 が今回も頻繁に聞かれるようになり、そ の数も増えてきていることから感染者数 の数字が実感として伝わってきます。今 回は特に保育園や小中学校など未成年の 感染報告が多いことも特徴で、これはお そらくワクチンの接種状況にも起因する かもしれません。ワクチンによって仮に ブレイクスルー感染しても軽症か無症状 に終わるため気付きにくい特徴もあるよ うです。

学園としてもご利用者様の生命を守る ことを基軸にこれまで同様に感染対策を 徹底しながら、行事・イベントについて は都度開催の可否を確認し、3回目のワ クチン接種も施設内でできるよう進めな がら、慎重に事業運営を継続していく所 存です。本年はいよいよ学園の再編整備 事業も具体化する予定です。その頃には コロナ禍の方は終息に向かっていてほし いと願うばかりです。皆様もどうかご自 愛ください。









令和3 らもいくつかの作品を出展しルで開催されました。学園かラアート展が新百合丘の2ビ 年11月21日に にあさお





まいて楽













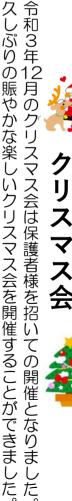














年も良い年になりそうです。 て、和やかに新年会が行われました。今たようです。 焼きたてのお煎餅を食べ物さながら。 利用者様も満足してくれ物さながら。 利用者様も満足してくれで学園内の初詣を楽しみました。 絵馬で学園内の初詣を楽しみました。 絵馬つばき寮のお正月は、職員の手作り神社















































つつじ工房の利用者様は、









